

た。公共事業の増加に伴い建設業が上向いた一方、個人消費の低迷を背景に小売りが落ち込んだ。同支店は「景気は一進一退の展開が続き、先

サービスの3業種で改善した。建設は前月比1.6割増の50.4となり、1年3カ月ぶりに良好しの境目となる50を超えた。公共工事の増加が押

景気DIは県内企業に現在の景気について「非常に悪い」から「非常に良い」の7段階で選んでもらい、50が境目になる

は、県産のりの消費拡大を目的にキャッチフレーズの募集を始めた。12月31日まで募集し、来年2月中旬にも結果を発表する。千葉県は沿岸部を中

フリース策定で、県産のりの購買を促す考えだ。千葉県漁業協同組合連合会のウェブサイトなどを通じて募集を始めた。応募者は千葉ののりを食

車オスターなどとして使われる。千葉県は東京湾沿いの干潟「三番瀬」などを中心にのり養殖の一大産地とされる。だが近年の認知度低下に加え、昨年

専用フロア整備

加湿器も常備

女性専用フロアはカードがないと入れない(我孫子市)

商品も充実させる。



10年10月に茨城県つくば市で開業した全160室の「ホテルマークワンつくば研究学園」で3階の19室を初めて女性専用フロアに設定した。15年8月には「ホテルマークワンアビコ」(我孫子市)の2階5室を女性専用とした。CNTの新棟完成により同社の3ホテルすべてに女性専用フロアを備えることになる。

ホテルマークワン

千葉、茨城県でビジネスホテルを展開するホテルマークワン(千葉県我孫子市)は千葉県印西市のホテルで2018年2月に女性専用フロアを新設する。既存の2ホテルでも客室に加湿器を常備するなど女性向けサービスを拡充する。この数年、女性客が増えており、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)も活用して女性客の取り込みを狙う。

「ホテルマークワンCNT」(印西市)の駐車場に約2億円じて17年5月に着工する6階建て20室の新棟のうち4階を6

女性客さらに取り込みへ

7室の女性専用フロアとする。130室の既存棟では3室が女性専用となっている。新棟には3階に女性用、男性用の大浴場を設置。女性用の大浴場にはメイク落としや化粧水などのアメニティ

来春、SNSでも発信

水の小袋などのアメニティもフロントで自由に持ち帰れるようにした。今月からは女性専用室に加湿器を常備した。これに伴い、女性向けサービスのPRも強化する。北総線の車内広告の内容を女性専用フロアの利用を呼びかけるものに変更する一方、来春からをメドにフェイスブックなどとソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)による発信を初め、認知度向上を図る。ホテルマークワンの300人から13万5000人に増やし、平均稼働率を前期の75%から80%に引き上げる。

千葉

千葉支局 043-2271